



富良野市立富良野西中学校

西中

Community School

CS

通信

1月31日(水)、令和5年度第3回富良野西中学校コミュニティ・スクール協議会(以下「西中CS」)を開催いたしました。今回の会議は、年度末学校評価の説明と承認、令和6年度学校経営方針の説明と承認について話し合いをし、下記の内容の通りに確認されましたので、皆様にお知らせいたします。



青木会長あいさつ

1 協議

(1) 学校関係者評価の説明と承認について

教頭から学年末学校評価の説明がありました。説明の後、CS協議会委員の皆様よりご承認をいただきました。

(2) いじめ重大事態について

いじめはどこでも起こりえることだと想定し、日頃から意識して取り組むことやいつでも生徒や保護者が気軽に相談しやすい環境を整え、対応することが大切であるなどの意見が出され、今後も引き続き、いじめ問題について取り組んでいくことの確認がなされました。

(3) 令和6年度学校経営方針の説明と承認について

校長から以下の内容で令和6年度学校経営方針の説明がありました。

「令和5年度は、ひらくをテーマにさらに自分たちの可能性に気づかせる発展の年にできるように取り組んできた。令和6年度は、さらに社会に出た時に自分自身で生きていける力を育てることを意識して取り組んでいきたい。」

説明後、CS協議会委員の皆様よりご承認をいただきました。

(4) 次年度CS委員について

次年度は役員改選の時期にあたるため、委員の交代があるとの確認がされました。

2 情報交流

次の内容について質問や話題提供があり、意見交流が行われました。

・3年生進路について

それぞれ進路先も決まり、目標をもって取り組んでいる状態である。

・iPadの活用について

①家庭での使用において、WiFi環境にない場合の対策はどうなっているのか。

→教育委員会でモバイルルーターの貸し出しを行っている。

②家庭での使用の制限を行うことができるのか。

→端末では行うことができない。スクリーンタイムの時間設定は可能である。

・いじめについて(学校評価のアンケート結果より)

①いじめについてわからないという返答が出てしまうことに対する対策は行っているか。

→アンケート後の教育相談などの個別相談の時に継続的な働きかけを行っている。

②「どんな時も」という表現で正当防衛的な発想をする子どもへの対応はどうしているか。

→人をいじめているという観点で考えるよう指導している。

今年度も一年間貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。来年度も地域とともにある学校づくりを行っていきたく思います。どうぞよろしくお願いいたします。